

フキ指導案

千一〇四小

青 梅 第 四 小 学 校
 授 業 改 善
 1年

9月16日(火)5校時

国語「どうやって みをまもるのかな」

本時のねらい

○やまあらしの身の守り方について、絵と文章を対応させて読み取ることができる。

展開

学習活動	指導・支援(○) 評価(☆)
1. 学びマップで本時の学習内容を知る。	○身を守るとはということなのか、なぜ守らないといけないのか自分たちの生活にはない感覚ではあるが、児童の言葉を変えながら、理解できるようにする。
2. 本時のめあてを知る	やまあらしの みのまもりかたを つたえよう
3. 本文の音読をする。	○追い読みで正しい発音を確認し、ペアで丸読みをさせることで読む量を増やし、「やまあらし」について書かれている箇所の理解を深めることを目的とする。
4. やまあらしの写真を見て、動物の名前をあてる。	○写真を半分見せて、「やまあらし」であることに気付いても、なぜやまあらしなのか考えさせ、「かたいとげ」などをヒントに根拠をもって答えられるようにする。
5. 拡大掲示のダウト読みをペアで考え、発表する。	○本文の拡大掲示の文章をダウト読みをさせ、ペアで発表させ、違う意見が出た場合にはゆさぶりをして、根拠がある答えを導き出せるようにする。
6. 本文の問いと答えに線を引く。	○ペア→全体の順で取り組み、ペアで取り組む際には、鉛筆で行い、問いの文には赤い線、答えの文には青い線を引かせ、全体で確認して答え合わせをする。
7. 答えの文章をもとに、身の守り方はどちらが正解かペアで考え、発表する。	○敵が来たらどのようにやまあらしが行動するのか考えさせ、敵がいる方向を決め、叙述をもとに答えを選ぶことができるようにする。
8. 正解の写真をもとにペアで動作化し、いくつかのグループが発表する。	○動きに足りないところがある場合には付け足して発表させ、「伝えタイ」を引き出させる。
9. 学習のまとめをし、次時の学習の内容を確認をする。	・学びマップも活用し、次時は何の動物なのか見通しをもつことができるようにする。